

平成24年度第1回府中市障害者計画推進協議会

会議録

- 日 時：平成24年8月31日（金） 午後2時～4時
- 場 所：府中市役所北庁舎3階第4会議室
- 出席者：（敬称略）
 - <委 員>
高倉義憲、杉本豊和、下條輝雄、山本博美、野村忠良、石見龍也、
中川さゆり、真鍋美一、古寺久仁子、増田和貴、小池努、蜂須米雄、
鈴木政博、見ル野一太、藤巻良以、荒畑正子、河井文、山岡広法
 - <事務局>
副市長、福祉保健部長、障害者福祉課長、障害者福祉課長補佐
障害者福祉課生活係長、障害者福祉課生活係職員（2名）
- 傍聴者：あり
- 議 事：
 - 1 開会・委員依頼
 - 2 市長挨拶
 - 3 委員自己紹介（資料1）
 - 4 会長及び副会長の選出
 - 5 府中市障害者計画等に係る検討依頼
 - 6 議事
 - （1）府中市障害者計画推進協議会の概要説明について（資料2）
 - （2）府中市障害者計画推進協議会スケジュールについて（資料3）
 - （3）次回日程について
 - （4）その他
- 資 料：資料1 府中市障害者計画推進協議会委員名簿
資料2 府中市障害者計画推進協議会について
資料3 府中市障害者計画推進協議会スケジュール案（平成24年度～
26年度）
参 考 府中市障害者計画推進協議会設置要綱

1 開会・委員依頼

■事務局

本日は、お忙しい中、ご出席を賜りまことにありがとうございます。ただいまより平成24年度第1回府中市障害者計画推進協議会を開会させていただきます。

(事務局より資料の確認)

では、次第に沿って進めさせていただきます。

次第の1、委員依頼でございます。委員の皆様に対しての依頼状の伝達でございますが、本来ならば市長から委員の皆様一人一人にお渡しするところでございますが、時間の関係もございますので、資料1の名簿の1番に記載しております高倉義憲様に代表して伝達させていただきます。

伝達に際しましては、本日、市長は公務都合により出席できませんので、市長の代理といたしまして田中副市長にお願いいたします。

(田中副市長より高倉委員へ依頼状の授与)

■事務局

そのほかの委員の皆様には、事務局より依頼状を伝達させていただきます。

(事務局より依頼状を配付)

2 市長挨拶

■事務局

続きまして、次第の2、市長挨拶でございます。田中副市長からご挨拶を申し上げます。田中副市長よろしくお願いたします。

■副市長

皆さんこんにちは。ただいまご紹介いただきました副市長の田中でございます。平素は、市政運営にお力添えを賜りましてまことにありがとうございます。先ほど司会の者からお話がありましたように、本日、高野府中市長が他の公務のため出席できませんので、私から市長の挨拶を代読させていただきます。

今回、府中市障害者計画推進協議会委員へのご就任を依頼いたしましたところ、快くお引き受けいただき、また、本日はご多忙のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、日ごろから市政運営にご理解、ご協力をいただいておりますことに、重ねて厚くお礼を申し上げます。

本市では、第5次府中市総合計画の基本目標の一つであります「安心していきいきと暮らせるまちづくり」を基本理念とした府中市福祉計画を平成21年4月に策定いたしました。この計画が平成26年度には期間満了となることから、第6次府中市総合計画に基づく、府中市福祉計画を策定するため、委員の皆様にご協議をいただきました

いと考えております。

障害のある人もない人も、市民すべてが安心して自立した暮らしができるまち・府中の実現のため、皆様におかれましては、府中市福祉計画の中の障害者施策、福祉に係る府中市障害者計画及び府中市障害福祉計画の評価・点検を含めた適正な推進について、貴重なご意見を賜りますよう、よろしく願いいたします。

結びに、皆様のより一層のご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして、挨拶といたします。

平成24年8月31日 府中市長 高野律雄（代読）

どうぞよろしくお願いいたします。

■事務局

恐れ入りますが、ここで副市長は公務都合により退席させていただきます。
(副市長退席)

3 委員自己紹介

■事務局

次に、次第の3、委員自己紹介でございます。資料1の名簿の順番に、各委員の自己紹介の形でお願いいたしたいと存じます。

(資料1のとおり)

委員の皆様、ありがとうございました。

4 会長及び副会長の選出

■事務局

次に、次第の4、会長及び副会長の選出でございます。会長及び副会長の選出につきましては、府中市障害者計画推進協議会設置要綱第5条第2項の規定により、委員の互選によることとなっております。いかがいたしましょうか、ご意見を賜りたいと存じます。

■委員

会長、副会長につきましては、現計画、第3期と当然関連性が出てくると思いますので、私といたしましては、前期に引き続きまして、会長には高倉委員さん、それから、副会長には石見委員さんをお願いできたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

■事務局

ただいまいただきましたご意見について、皆様いかがでしょうか。

(拍手)

■事務局

皆様ご異議ないようでございますので、会長は高倉委員に、副会長は石見委員にお願いいたします。

高倉委員、石見委員におかれましては、恐れ入りますが、前方の正副会長席へお願いいたします。

早速でございますが、高倉会長及び石見副会長から、ご挨拶をお願いいたします。

■会長

ただ今、会長に選任されました高倉でございます。昨年度までは皆様方にいろいろご迷惑をおかけしまして非常に心苦しく思っておりますけれども、前期の経験を踏まえながら、また、同じく選出されました石見副会長とともに、この会議をより良いものにしたいと考えておりますので、引き続きよろしくをお願いいたします。

■副会長

改めまして、副会長となりました石見です。副会長をずっとやらせていただいておりますし、委員の皆さんの顔ぶれが皆さん知っている方ばかりで、すごく心強いなと思っておりますので、また新たな計画を策定していくというところで、専門分野の皆さんの忌憚のない意見をどう取り入れ、いいものをつくっていけるかというところで、会長とともにやっていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

■事務局

どうもありがとうございました。

5 府中市障害者計画等に係る検討依頼

■事務局

続きまして、次第の5、府中市障害者計画等に係る検討依頼に移らせていただきます。

ここで、正副会長が決定いたしましたので、市からの検討依頼書につきまして、市長を代理し、福祉保健部長から会長にお渡しさせていただきます。

■福祉保健部長

それでは、依頼書を読み上げさせていただきます。

平成24年8月31日

府中市障害者計画推進協議会会長 高倉義憲様

府中市長 高野律雄

府中市障害者計画等に係る検討について（依頼）

次の事項について、府中市障害者計画推進協議会において検討し、報告していただきますようお願いいたします。

1 検討依頼事項

- (1) 府中市障害者計画の適正な推進及び次期計画の策定について

(2) 府中市障害福祉計画（第3期）の適正な推進及び同計画（第4期）の策定について

2 検討期間

平成24年8月31日から平成27年3月31日まで
よろしく願いいたします。

(福祉保健部長より会長に検討依頼書を手渡す)

■事務局

ありがとうございました。

委員の皆様には、事務局から検討依頼書の写しを配付させていただきます。

(事務局より各委員へ検討依頼書の写しを配付)

■事務局

では、ここで会議の運営に関して2点ほどご説明させていただきたい事項がございますので、申し上げます。

まず、1点目、会議の公開についてでございます。

本協議会につきましては、府中市情報公開条例第32条第1項により、原則として公開することとなっております。

続きまして、2点目、会議録の作成についてでございます。会議の公開にあわせ、会議録につきましても公開することとなっております。そのため、会議録を作成するに当たり、委員の皆様の発言内容について録音させていただきますことを、あらかじめご了承ください。

以上で、説明を終わります。

6 議 事

■事務局

それでは、次第の6、議事に入ります。ここからは、会長に議事の進行をお願いいたしますと存じます。よろしく願いいたします。

■会長

それでは、議事に入ります。

まず、議事の前に、会議の公開という説明がございましたが、本日は傍聴希望者がいらっしゃいますので、傍聴希望者の方にこれから入室していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

■会長

では、傍聴希望の方をご案内ください。

(傍聴者の入場)

■会長

それでは、皆様方のお手元にございます議事次第に従って進めてまいりたいと思います。

(1) 府中市障害者計画推進協議会の概要説明について

■会長

議事の1番、府中市障害者計画推進協議会の概要説明についてでございます。事務局から説明をお願いします。

(事務局、資料2について説明)

■会長

ただいま府中市の障害者計画推進協議会の概要ということで、資料2に基づいて事務局から説明がございました。この説明につきまして、委員の皆様方、何かご意見やご質問があればここで承りたいと思います。いかがでございましょうか。

■委員

資料2に「市の類似機関」という言葉があるのですが、よく諮問機関とか附属機関という言葉は聞きますが、類似機関というのは余り聞いたことがなく、何の類似機関なのだろうかと。この辺の根拠みたいなものがあれば教えていただきたいのですが。

■会長

ありがとうございました。類似機関の定義ですね。事務局お願いいたします。

■事務局

先ほどお話がありましたとおり、附属機関というものがございまして、それに類似するものとしての類似機関という言い方をしております。実質的には、市長の私的な諮問機関ということで、課題などについて検討していただき、それについて報告をいただくというものでございます。

■委員

今のご回答ですと、私的諮問機関あるいは附属機関という言葉が出てきたのですが、この類似機関というのは、一般的に行政では使っているのでしょうか。

■会長

事務局いかがでしょうか。

■事務局

それでは、申し訳ないのですが、次回協議会できちんご説明ができますように、こちらの附属機関、それから類似機関につきまして、その分類を所管しております課に聞きまして、ご報告させていただきます。

■会長

とりあえずは私的諮問機関というようなイメージで捉えておいてよいですか。

■事務局

はい。

■会長

その他、何かご質問、ご意見等ございますでしょうか。

■委員

この推進協議会自体は、裏に書いてあります障害者基本法の中にも、こういう会議を作って、計画を立てるときは、市民や関係団体の意見を聞くようにと法律で定められており、それに基づいて設置、運営されていると理解しております。

それから、表2の障害者計画についての内容の説明のところですが、「市町村における障害者福祉のための施策に関する計画」と書いてあるのですけれども、一般的に、この障害者計画というのは、福祉だけではなくて、施策全般にわたって、福祉以外のことも含めて計画を立てるのが障害者計画の特徴であると理解しているのですが、この説明というのは、国の説明の文章をそのままこちらに掲載されたのか、それとも事務局で独自に作られた文章なのか。もし独自に作られたものであれば、「福祉のための」ということではないわけで、「施策全般にわたっての計画」と私は理解しておりますが、いかがでしょうか。

■会長

ありがとうございます。事務局、いかがでしょうか。

■事務局

申し訳ございません。こちらの資料につきましては、この計画協議会の初期のころに提出した資料を踏襲し作ったものでございまして、一つ一つの文言まで精査してございませんでした。今、委員がおっしゃられたとおり、障害者計画につきましては、福祉分野に限らず、市の障害者施策全般に及ぶ計画であり、ご指摘のとおりでございます。表記につきましては、不適切なところがあるということで、障害者計画につきましては、福祉に限っての計画ではないということを確認させていただきたいと存じます。よろしく願いいたします。

■会長

その他いかがでしょうか。

では、お願いなのですが、できましたら第2回目の協議会が行われる前に、ご質問・ご指摘への対応を委員にフィードバックしていただければと考えておりますが、いかがでしょうか。

■事務局

わかりました。

(2) 府中市障害者計画推進協議会スケジュールについて

■会長

議事の2、推進協議会の今後のスケジュールにつきまして、事務局から説明をお願いいたします。

(事務局、資料3について説明)

■会長

平成26年度が非常にタイトなスケジュールになっております。それは、25年度のアンケート調査に基づいた検討が出てくるということで、ご了解いただきたいと思っております。特に、前計画を作ったときの経験をお持ちの方は、ご意見をお願いしたいと思うのですが、何かこのスケジュールにつきまして、ご意見、ご要望等ございましたらお願いしたいと思っております。

■副会長

私を含めた何人かの委員の方は、前回の計画を策定したとき、スケジュールがタイトだったなという記憶があるかと思います。ですので、26年度のこの計画を策定する前段階のアンケートが来年度から始まるというところはかなり重要です。回数だけを見ると、すごくタイトなスケジュールですが、計画を策定するためには必要な回数であり、逆にこの期間で終わるようにやっていかなければいけないと思っております。

■会長

ありがとうございました。委員の皆様、ご要望・ご質問・ご意見がございましたら、お願いします。

■委員

コンサルはどこが入って、どんな処理をして、入ってよかった点などを教えていただきたいです。

■会長

事務局、いかがでしょうか。

■事務局

前回の計画策定を経験した職員がもうほとんどいないという状況なのですけれども、私は、たまたま高齢・介護の計画策定に携わっておりました。アンケート調査については、専門の方のアドバイスがないと非常に難しいということは感じました。この協議会で25年度にアンケートの質問事項を検討していただくわけですが、今までの継続性も考慮しながら、それに新たなアンケート項目も追加しなくてはいけない。同時に、アンケートを受け取った市民にも答えられる容量がありますので、アンケートを絞らなくてはいけない。それからアンケートを実際に集計し、クロス集計という手法を用いてまとめるといったところで、コンサルの支援がないと策定は難しかったと感じております。

それから、上位計画との整合性を持たせる必要がありますので、コンサルに協力い

ただき整合性をとっていくということも、メリットであったと感じております。
以上でございます。

■会長

ありがとうございました。
その他いかがでしょうか。

■委員

精神障害者へアンケートをお願いするとき、どうやってご本人に届けるかという大変な問題があります。平成25年度にどのように配布するかということはしっかり考えておかないと、始まったときになかなか進まないということが考えられますので、これは早めに検討しておくと思いいます。

■会長

ありがとうございました。
スケジュール表を見ていただきますと、平成24年度は昨年度までの進行管理が中心になるかと思ひます。会長独断で誠に恐縮なのですが、前回アンケートを実施されたときの概要や問題点を25年の④の進行管理、7月のところで、過去の資料などを参考に早め早めに委員に情報提供していただければと考えております。いかがでしょうか。

■事務局

予定では平成25年度第4回、④のところからになっておりますけれども、会長からご指示いただきましたので、早めの資料提供に努めさせていただきたいと思ひます。

■会長

大変だと思ひますけれども、よろしくお願ひしたいと思ひます。
それでは、この議題につきまして、その他ご要望等ございますでしょうか。

■委員

平成26年度の部分について確認なのですが、こういった市の計画というのは、市民のための計画ですので、市民の目に触れさせる、市民の意見を吸い上げる公表の仕組みが大切かと思ひております。公表してパブリックコメントを求めるための時間的な問題も含めて、このスケジュールになっているのでしょうか。

■会長

ありがとうございます。事務局に、パブリックコメントも含めてお願ひしたいと思ひます。

■事務局

パブリックコメントにつきましては、必ず実施いたします。前回の第3期障害福祉計画策定の際にも実施いたしまして、寄せられた意見について協議会でご報告し、委員の皆様にご協議いただき、計画に反映させた、そういった手法をとっておりますので、26年度の際にも、同様にパブリックコメントを途中で挟んだ中で、協議をして計画をつくり上げる、そういったことで進めさせていただきたいと思ひております。

■会長

ありがとうございました。平成26年度の話なので、今どのタイミングでパブリックコメントを入れるかというのはまだ決まらないと思いますが、25年度の最終もしくは26年度の第1回目ぐらいに、ある程度のスケジュールをお示しいただければと考えておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

■事務局

わかりました。

(3) 次回日程について

■会長

資料3のスケジュール表を見ていただければ、次回日程は今年の12月あたりとなっておりますけれども、委員の皆様方に毎回聞いておりますが、ご出席ができない曜日であるとか時間帯などがありましたら、お申し出いただきたいと思います。

(委員から発言あり)

■会長

委員のご要望は事務局で踏まえていただくとしまして、その他ご意見があれば、事務局に連絡いただければと考えております。それらが集約された段階で、会長、副会長、事務局で日程調整の上、委員の皆様には開催通知をお出ししたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

では、事務局、調整をよろしくお願ひいたします。

(4) その他

■会長

事務局から事務連絡等ございましたらお願ひいたします。

■事務局

開催通知とともに送りました委任状を本日お持ちの方がいらっしゃいましたら、お帰りの際に事務局まで提出をお願ひいたします。以上です。

■会長

本日用意しました議題はこれですべて終了いたしましたけれども、ご要望やご意見がございましたら、それを承って閉会ということにしたいと思っております。

(発言なし)

それでは、平成24年度第1回の府中市障害者計画推進協議会を終了したいと思います。

どうもありがとうございました。また、次回からよろしくお願ひいたします。